

平成 25 年度

2 級造園施工管理技術検定

学科試験問題

次の注意をよく読んでから始めてください。

〔注 意〕

- これは学科試験の問題です。表紙とも 14 枚、50 問題あります。
- 問題は全て必須ですから、50 問題全部を解答してください。
- 解答用紙（マークシート）には間違いのないように、試験地、氏名、受験番号を記入するとともに受験番号の数字をぬりつぶしてください。
- 解答は、解答用紙（マークシート）に HB の鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。（万年筆、ボールペンの使用は不可）

解答用紙は

問題番号	解答記入欄			
問題 1	①	②	③	④
問題 2	①	②	③	④
問題 10	①	②	③	④

となっていますから、

当該問題番号の解答記入欄の正解と思う数字を一つぬりつぶしてください。

解答のぬりつぶし方は、解答用紙のぬりつぶし例を参照してください。

なお、正解は 1 問について一つしかないので、二つ以上ぬりつぶすと正解としません。

- 解答を訂正する場合は、プラスチック製消しゴムできれいに消してから訂正してください。消し方が不十分な場合は、二つ以上解答したこととなり正解としません。
- この問題用紙の余白は、計算等に使用してもさしつかえありません。ただし、解答用紙（マークシート）は計算等に使用しないでください。
- 解答用紙（マークシート）を必ず試験監督者に提出後、退室してください。解答用紙（マークシート）はいかなる場合でも持ち帰りできません。
- この試験問題は、試験終了時刻（13 時 00 分）まで在席した方のうち、希望者に限り、持ち帰りを認めます。途中退室した場合は、持ち帰りはできません。

※ 問題は全て必須ですから、50 問題全部を解答してください。

〔問題 1〕 日本庭園に関する次の記述の (A), (B) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「池泉廻遊式庭園は、(A) に発達した庭園様式で、代表的な庭園の一つとして (B) がある。」

(A) (B)

- (1) 江戸時代 —— 兼六園
- (2) 平安時代 —— 龍安寺方丈庭園
- (3) 江戸時代 —— 醍醐寺三宝院庭園
- (4) 平安時代 —— 平等院庭園

〔問題 2〕 土壌に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 腐植は、土壌の団粒構造の形成を促進する。
- (2) 土壌空気は、大気に比べて、一般に酸素濃度が低い。
- (3) 土壌中の水分のうち、植物が最も利用吸収しやすいのは、重力水である。
- (4) 粘土分が多い土壌ほど、保水性は大きくなる。

〔問題 3〕 土壌を構成している土壌粒子の粒径に関する次の記述の (A) ~ (D) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「土壌を構成している土壌粒子は、粒径の小さいものから大きいものの順に (A), (B), (C), (D) である。」

(A) (B) (C) (D)

- (1) 粘土 —— 砂 —— シルト —— 礫
- (2) 粘土 —— シルト —— 砂 —— 礫
- (3) 粘土 —— 砂 —— 礫 —— シルト
- (4) シルト —— 粘土 —— 砂 —— 礫

〔問題 4〕 次の記述の病状を示す樹木の病名として、**適当なもの**はどれか。

「新葉や花の全体もしくは一部が膨らんで、その表面に白い粉が吹いてくる。葉全体の厚さが数倍に膨張する樹種もある。」

- (1) もち病
- (2) 白紋羽病
- (3) うどんこ病
- (4) こぶ病

〔問題 5〕 害虫の加害特徴に関する次の記述の（ A ）に当てはまる語句として、**適当なもの**はどれか。

「（ A ）は、成虫・幼虫ともに植物体に針状の口を刺し吸汁するため、植物の生育が阻害される。また、その排泄物にすす病が発生する場合が多い。」

- (1) カイガラムシ類
- (2) ドクガ類
- (3) カミキリムシ類
- (4) コガネムシ類

〔問題 6〕 植物に必要な肥料に関する次の記述の（ A ）～（ C ）に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「（ A ）肥料は一般に葉肥ともいわれ、葉緑素を作り、葉の生育を促す。（ B ）肥料は、実肥ともいわれ、開花・結実を促進する。（ C ）肥料は、根肥ともいわれ、根や茎を丈夫にする。」

- | | (A) | (B) | (C) |
|-----|-----|-----|-----|
| (1) | 窒素 | カリ | リン酸 |
| (2) | カリ | リン酸 | 窒素 |
| (3) | 窒素 | リン酸 | カリ |
| (4) | カリ | 窒素 | リン酸 |

〔問題 7〕 造園樹木に関する記述のうち、**適当なもの**はどれか。

- (1) カクレミノ，シダレヤナギ，トチノキは，落葉広葉樹である。
- (2) アセビ，ゲッケイジュ，ヤマモモは，常緑広葉樹である。
- (3) カイズカイブキ，ヒマラヤスギ，ラクウショウは，常緑針葉樹である。
- (4) イヌマキ，ハイビャクシン，メタセコイヤは，落葉針葉樹である。

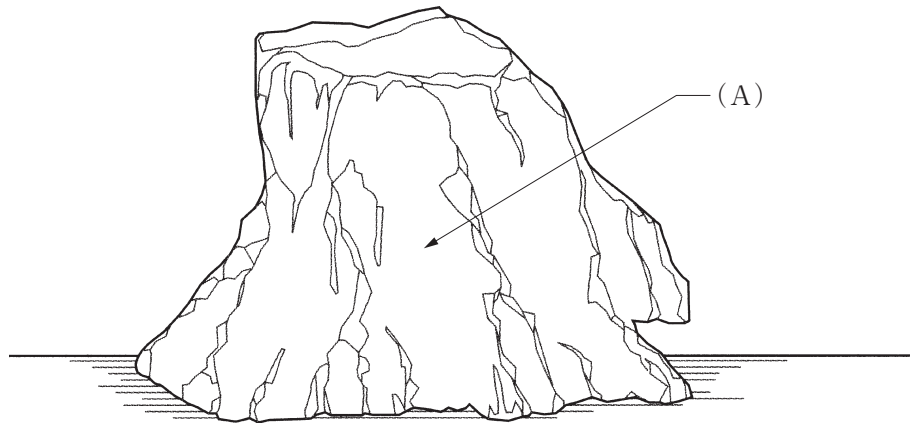
〔問題 8〕 造園樹木の開花期について，1月から12月までの1年間で，開花する順に並べた組合せとして，**適当なもの**はどれか。

- (1) クチナシ —————→ ヤマザクラ
- (2) キョウチクトウ ——→ コブシ
- (3) サルスベリ ——→ ヤマブキ
- (4) レンギョウ ——→ トチノキ

〔問題 9〕 花壇に用いられる秋播き一年草の組合せとして，**適当なもの**はどれか。

- (1) カンナ，サルビア
- (2) ケイトウ，コスモス
- (3) デージー，パンジー
- (4) キキョウ，シバザクラ

〔問題 10〕 下図に示す正面から見た庭石の（ A ）の名称として、**適当なもの**はどれか。



- (1) 鼻
- (2) 見付き
- (3) 見込み
- (4) 合端

〔問題 11〕 コンクリートに関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) コンクリートの強度は、一般に材齢 28 日における圧縮強度を基準とする。
- (2) モルタルとは、セメント、水、細骨材及び必要に応じて加える混和材料を練り混ぜたものである。
- (3) プレキャストコンクリートとは、工場又は工事現場内の製造設備によって、あらかじめ製造されたコンクリート部材又は製品のことである。
- (4) コンクリートの耐久性は、一般に水セメント比が大きくなると、向上する。

〔問題 12〕 造園樹木の根回しに関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 断根式の根回しは、根元の周囲を掘り回し、そこから出ている側根だけを切り離す。
- (2) 溝掘り式の根回しは、支持根として残した太根に幅 3 cm 程度の環状はく皮を行う。
- (3) 貴重な樹木や衰弱した樹木の根回しは、2, 3 回に分け、2, 3 年かけて行うのがよい。
- (4) 根回しは、根の切断を行うことから、地下部の根系とのバランスをとるため、地上部の枝葉を剪定する。

〔問題 13〕 造園樹木の掘取りに関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 作業に支障となる下枝は、縄で上の方向に向けて幹に縛りつける。
- (2) 掘取りに伴い倒伏の危険がある樹木には、掘り下げる前に仮支柱を取り付ける。
- (3) 根に密着していない土は、分離脱落しやすいので、根鉢は根に密着している土の範囲とするのがよい。
- (4) 掘り上げた樹木は、樹勢の衰弱を防ぐため、根の切直しを避けるようにする。

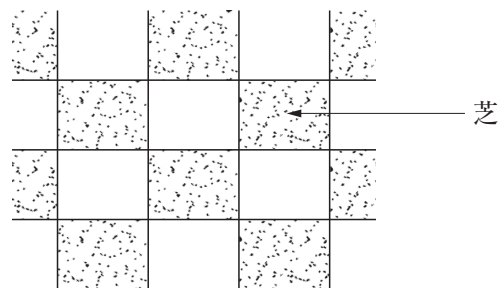
〔問題 14〕 造園樹木の支柱に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 布掛支柱は、丸太又は竹を幹に平行に添えて地中に差し込み、幹と結束して支えるものである。
- (2) 八ツ掛支柱は、3, 4 本の丸太又は竹で、幹の高い位置で樹木を支えるものである。
- (3) 鳥居型支柱は、基本型は二脚型だが、樹木の形状や植栽地の状況によって三脚型や十字型等を用いる。
- (4) 地下埋設型支柱は、根鉢周囲に支持アンカーを十分に打ち込み、ワイヤロープ等を用いて根鉢を地下で固定するものである。

〔問題 15〕 造園樹木の剪定に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 生垣を刈り込む場合、裾の美しい線を保つため、上枝を強く、下枝を弱く刈り込むようにする。
- (2) 刈込みを行う場合、不定芽の萌芽を促すため、長年同じところばかり刈らずに、時には深く切り戻す作業を行う。
- (3) 大枝を下ろす場合、切断後の自然治癒を促進するため、枝の付け根にある膨らみを残さず、樹幹すれすれに切断する。
- (4) 樹枝の骨格、配置をつくる基本剪定を行う場合、落葉樹については冬期に行うのがよい。

〔問題 16〕 下図に示す芝の植付け方法の名称として、**適当なもの**はどれか。



- (1) 互の目張り
- (2) 市松張り
- (3) 目地張り
- (4) べた張り

〔問題 17〕 植物の施肥に関する次の記述の (A), (B) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「一般的に植物は、窒素、リン酸、カリの3要素を特に多く必要とし、これに (A), マグネシウムを加えた5つの要素のどれかを含んだものを肥料として与える。また (A) とマグネシウムを含む資材は、土壌の酸度矯正用として施用されることもある。元肥とは、これら植物の生育に要する肥料を (B) に施すものである。」

(A)

(B)

- (1) カルシウム —— 植栽時, 移植時や休眠期
- (2) カルシウム —— 開花後や結実後
- (3) マンガン —— 植栽時, 移植時や休眠期
- (4) マンガン —— 開花後や結実後

〔問題 18〕 下図に示す延段と飛石の名称の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

(A)



(B)



(A)

(B)

- (1) 草の延段 —— 千鳥がけ
- (2) 草の延段 —— かりがねかけ
- (3) 真の延段 —— かりがねかけ
- (4) 真の延段 —— 千鳥がけ

〔問題 19〕 アスファルト舗装に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) アスファルト混合物の敷均し時の温度は、一般に 110℃ を下回らないようにする。
- (2) 敷均し作業中に雨が降り始めた場合には、敷均し作業を中止するとともに、敷き均した混合物をすみやかに締め固めて仕上げる。
- (3) 施工継目の位置は、横継目及び縦継目とも、原則として下層の継目の上に上層の継目を重ねるようにする。
- (4) アスファルト混合物の締め固めは、継目転圧 → 初転圧 → 二次転圧 → 仕上げ転圧の順序で行う。

〔問題 20〕 陸上競技場に関する次の記述の (A)、(B) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「陸上競技場の長軸を (A) 方向にとり、トラックの排水勾配を走る方向で (B) とした。」

(A) (B)

- (1) 南北 —— 100 分の 1
- (2) 南北 —— 1,000 分の 1
- (3) 東西 —— 100 分の 1
- (4) 東西 —— 1,000 分の 1

〔問題 21〕 運動施設の舗装に関する次の (イ)、(ロ) の記述について、**正誤の組合せとして、適当なもの**はどれか。

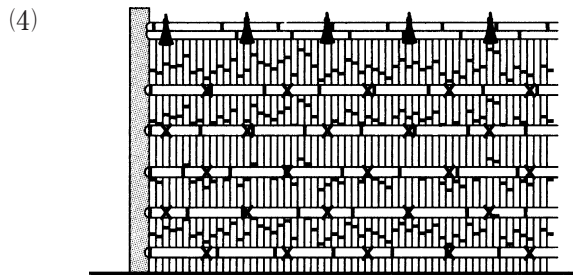
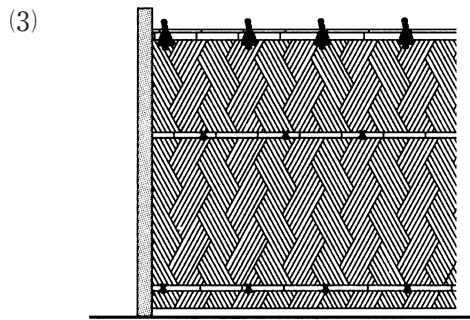
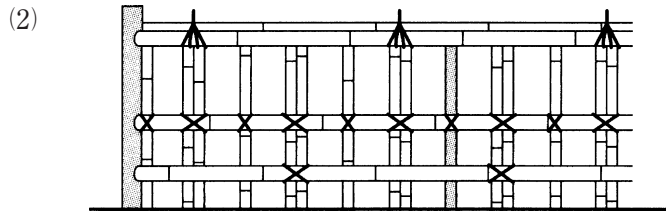
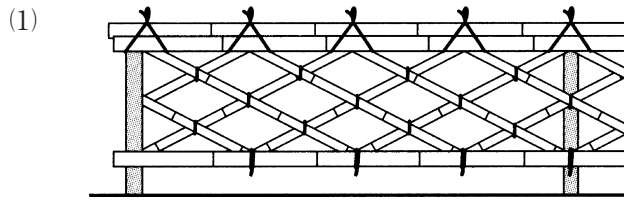
(イ) アンツーカ舗装の表層材として粘質土を用いた。

(ロ) ダスト舗装の表層材として碎石粉を用いた。

(イ) (ロ)

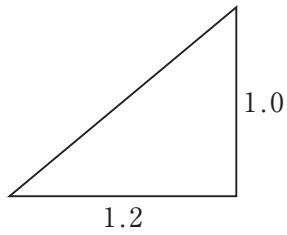
- (1) 誤 —— 正
- (2) 誤 —— 誤
- (3) 正 —— 正
- (4) 正 —— 誤

〔問題 22〕 垣を示した図のうち、建仁寺垣はどれか。

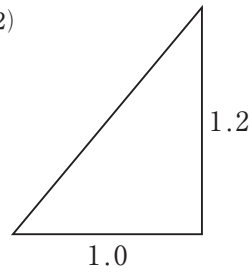


〔問題 23〕 法面勾配 1 割 2 分を示した図として、正しいものはどれか。

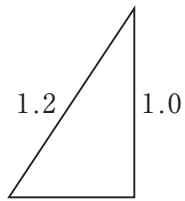
(1)



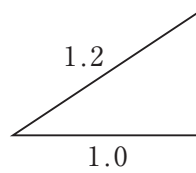
(2)



(3)



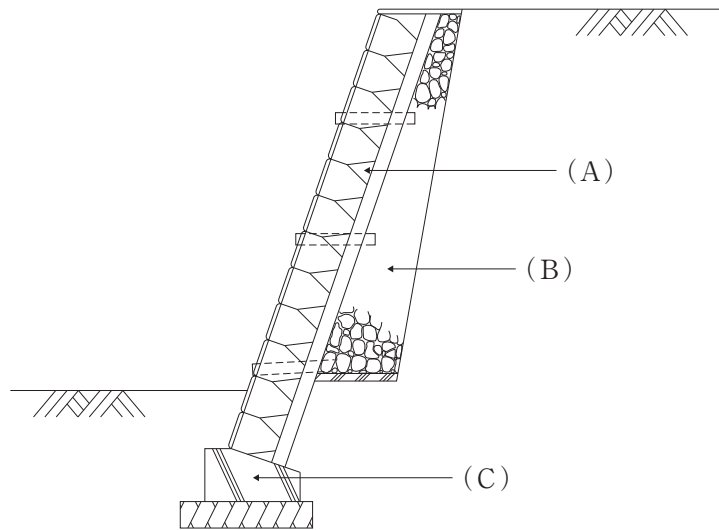
(4)



〔問題 24〕 コンクリートに関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 主として水量の多少によって左右されるフレッシュコンクリートの変形又は流動に対する抵抗性を、コンシステンシーという。
- (2) 高い所からシュートを用いてフレッシュコンクリートをおろす場合には、斜めシュートの使用を原則とする。
- (3) レディーミクストコンクリートとは、荷卸し地点における品質を指示して購入することができるフレッシュコンクリートのことである。
- (4) スランプとは、フレッシュコンクリートの軟らかさの程度を示す指標の一つである。

〔問題 25〕 下図に示す練積みによるブロック積擁壁の (A), (B), (C) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

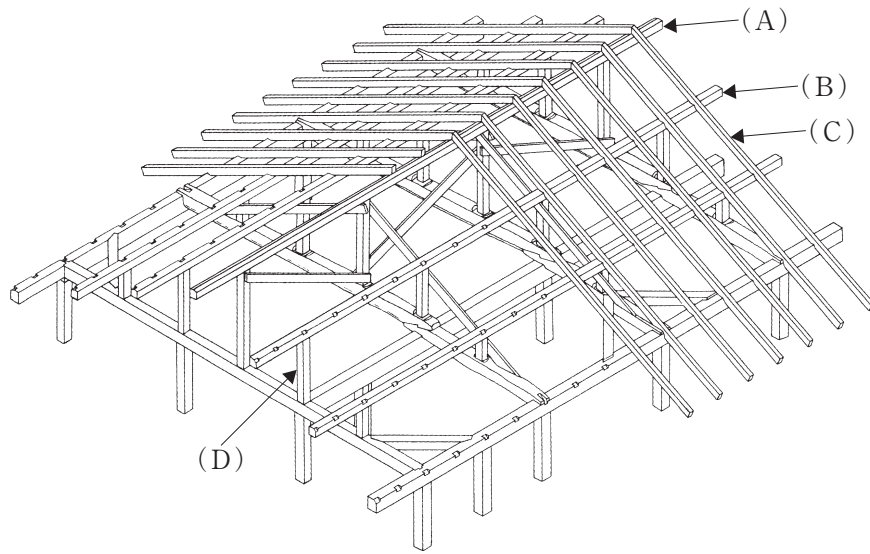


- | (A) | (B) | (C) |
|---------------|------------|----------|
| (1) 胴込めコンクリート | —— 胴込め材 —— | 均しコンクリート |
| (2) 胴込めコンクリート | —— 裏込め材 —— | 基礎コンクリート |
| (3) 裏込めコンクリート | —— 裏込め材 —— | 基礎コンクリート |
| (4) 裏込めコンクリート | —— 胴込め材 —— | 均しコンクリート |

〔問題 26〕 公園の開渠排水に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 芝張り側溝は、側溝の底面の洗掘を防ぐために芝を張って補強したもので、園路に沿って設けられることが多く、形状は底の深い台形とするのが一般的である。
- (2) 素堀り側溝は、一時的な水路として用いられる場合が多く、形状は底の浅いV字形あるいは台形とするのが一般的である。
- (3) コンクリートのU形側溝は、野生生物の生息地に近接して設置する場合には、小動物などが落下しても溝からはい上られるようなスロープ付きの構造とすることなどが望ましい。
- (4) 可変勾配側溝は、底面のインバートコンクリートの厚さを調整することにより、自由な勾配設定が可能であり、園路勾配と同じでは流末に流下させることが困難な箇所での使用に適している。

〔問題 27〕 下図に示す木造建築物の和小屋組の (A) ~ (D) の部材のうち、母屋はどれか。



- (1) (A)
- (2) (B)
- (3) (C)
- (4) (D)

〔問題 28〕 公園内の電気工事に関する次の記述の (A), (B) に当てはまる数値の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「公園内の車両が通行する管理用園路を横断して取り付ける低圧架空引込線の高さを、地表から (A) m とした。また、その管理用園路の地下に地中電線路を地表から (B) m の深さに直接埋設した。」

- | | |
|----------|--------|
| (A) | (B) |
| (1) 2.5 | —— 1.4 |
| (2) 5.0 | —— 1.2 |
| (3) 7.5 | —— 1.0 |
| (4) 10.0 | —— 0.8 |

〔問題 29〕 給水工事に関する次の記述の（ A ）に当てはまる数値として、**適当なもの**はどれか。

「給水管を他の地下埋設管と近接して布設するにあたり、維持補修作業や漏水による加害事故防止のため、保たなければならない最小間隔は（ A ） cm である。」

- (1) 15
- (2) 30
- (3) 45
- (4) 60

〔問題 30〕 「公共工事標準請負契約約款」に関する次の記述の（ A ）、（ B ）に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「受注者は、（ A ）を定めて工事現場に設置し、（ B ）に定めるところにより、その氏名その他必要な事項を発注者に通知しなければならない。」

「工事材料の品質については、（ B ）に定めるところによる。（ B ）にその品質が明示されていない場合にあっては、中等の品質を有するものとする。」

（ A ） （ B ）

- (1) 監督員 ————— 施工計画書
- (2) 監督員 ————— 設計図書
- (3) 現場代理人 —— 施工計画書
- (4) 現場代理人 —— 設計図書

〔問題 31〕 人力により3日間で完了できる床掘り作業に関する次の(イ)、(ロ)の記述について、正誤の組合せとして、正しいものはどれか。ただし、歩掛りは、 10 m^3 当たり4人・日とする。

(イ) 床掘り量 23 m^3 を3人で施工する。

(ロ) 床掘り量 37 m^3 を5人で施工する。

(イ) (ロ)

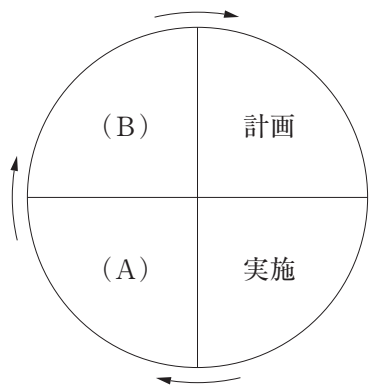
- (1) 正 —— 正
- (2) 正 —— 誤
- (3) 誤 —— 正
- (4) 誤 —— 誤

〔問題 32〕 下図に示す施工管理の一般的な手順を示したデミング・サークルの(A)、(B)に当てはまる次の(イ)～(ハ)の作業内容の組合せとして、適切なものはどれか。

(イ) 計画とずれていれば是正処置をとる。

(ロ) 工事内容に関する事前調査を行う。

(ハ) 計画と実施結果を比較検討する。



(A) (B)

- (1) (イ) —— (ロ)
- (2) (イ) —— (ハ)
- (3) (ハ) —— (イ)
- (4) (ハ) —— (ロ)

〔問題 33〕 施工計画に関する記述のうち、**適当なもの**はどれか。

- (1) 労務計画には、作業員の安全管理活動や安全教育の方法についての計画が含まれる。
- (2) 出来形管理計画には、工事発生品の再利用方法についての計画が含まれる。
- (3) 資材計画には、施工方法に合わせた機械の使用台数についての計画が含まれる。
- (4) 環境保全計画には、工事用車両による沿道障害の防止対策についての計画が含まれる。

〔問題 34〕 次の（イ）～（ニ）の建設副産物のうち、産業廃棄物に**該当しないものを全て示したものは**どれか。

- （イ） 街路樹の管理に伴い生じた剪定枝葉
- （ロ） 木製遊具の撤去に伴い生じた木くず
- （ハ） 側溝の撤去に伴い生じたコンクリート破片
- （ニ） 広場の造成工事に伴い生じた建設発生土

- (1) （イ），（ロ）
- (2) （イ），（ニ）
- (3) （ロ），（ハ）
- (4) （ハ），（ニ）

〔問題 35〕 次の（イ）～（ハ）のうち、経済的な工程計画を作成する場合の一般的な留意事項として、**適当なものを全て示したものは**どれか。

- （イ） 合理的に最小限の一定数の作業員をもって、全工事期間を通じて稼働作業員数の不均衡をできるだけ少なくすること。
- （ロ） 施工用機械設備、仮設資材、工具などは必要最小限とし、できるだけ反復使用すること。
- （ハ） 施工の段取り待ち、材料待ち等の余裕をできるだけ確保すること。

- (1) （イ）
- (2) （イ），（ロ）
- (3) （ロ），（ハ）
- (4) （イ），（ロ），（ハ）

〔問題 36〕 下図に示す工程表から読み取ることのできる内容として、**適当なもの**はどれか。

工種	日数									
	5					10				
工種A 準備	■									
工種B 掘取り		■	■	■	■					
工種C 運搬			■	■	■					
工種D 植え穴掘り		■	■	■	■					
工種E 植付け				■	■	■	■	■	■	
工種F 跡片付け									■	■

- (1) 全体工期は9日間である。
- (2) 工種Cを1日短縮すると、全体工期が1日短縮される。
- (3) 工種Dが2日遅れると、全体工期が2日延びる。
- (4) 工種Eは、工種B、C、Dが完了していなくても着手できる。

〔問題 37〕 工期と建設費との関係に関する次の記述の (A) ~ (C) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「建設費のうち、現場管理費、共通仮設費は (A) ，材料費、機械運転費は (B) である。一般に作業速度を速めると工期は短縮し、それに伴って、(B) は (C) する傾向がある。」

- | | | |
|----------------------|-----|-----|
| (A) | (B) | (C) |
| (1) 直接費 —— 間接費 —— 増加 | | |
| (2) 直接費 —— 間接費 —— 減少 | | |
| (3) 間接費 —— 直接費 —— 増加 | | |
| (4) 間接費 —— 直接費 —— 減少 | | |

〔問題 38〕 設計図書で樹高 3.0 m，株立数 3 本立と指定された次の（イ）～（ハ）の造園樹木について樹高を測定したところ，下表の測定寸法値を得た。「公共用緑化樹木等品質寸法規格基準（案）」に照らし，**基準を満たしているものを全て示したものはどれか。**

ただし，幹 1，幹 2，幹 3 は，3 本立の各幹を指す。

	測定寸法値		
	幹 1	幹 2	幹 3
（イ）	3.1 m	3.0 m	2.3 m
（ロ）	3.2 m	2.8 m	2.5 m
（ハ）	3.4 m	3.0 m	2.0 m

- (1) (イ)
- (2) (ロ)
- (3) (イ)，(ハ)
- (4) (イ)，(ロ)，(ハ)

〔問題 39〕 「公共用緑化樹木等品質寸法規格基準（案）」における樹木及びシバ類の品質規格の判定に関する記述のうち，**適当でないものはどれか。**

- (1) 樹木において，枝葉は四方に均等に配分されていたが，節間が樹種の特성에依じて十分に詰まっていなかったため，不合格とした。
- (2) 樹木において，過去の病虫害発生の跡が一部に見受けられたが，発生が軽微で，その痕跡がほとんど認められないよう育成されていたため，合格とした。
- (3) シバ類において，葉は全体に均一に密生していたが，根が乾燥していたため，不合格とした。
- (4) シバ類において，雑草が混入していたが，根際に刈りカスや枯れ葉等が堆積していなかったため，合格とした。

〔問題 40〕 ヒストグラムに関する次の記述の (A), (B) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「ヒストグラムは、(A) を判断することができないが、(B) を判断することは可能である。」

(A)

(B)

- (1) データがどのような値の周りに分布しているか —— 飛び離れて分布しているデータがないか
- (2) データが時間を追ってどのように変化しているか —— 飛び離れて分布しているデータがないか
- (3) データがどのような値の周りに分布しているか —— 個々のデータがどのような値か
- (4) データが時間を追ってどのように変化しているか —— 個々のデータがどのような値か

〔問題 41〕 次に示す測定結果から求められる統計量のうち、(A), (B) に当てはまる数値の組合せとして、**正しいもの**はどれか。

測定値：

測定回	1	2	3	4	5	6	7	8	9
測定値	11	9	8	12	11	10	10	11	8

統計量：

- ・エクスペクター (平均値) = 10
- ・メディアン (中央値) = (A)
- ・モード (最頻値) = 11
- ・レンジ (範囲) = (B)

(A) (B)

- (1) 9 —— 4
- (2) 9 —— 9
- (3) 10 —— 4
- (4) 10 —— 9

〔問題 42〕 次の（イ）～（ハ）の「工種」,「品質特性」,「試験方法」の組合せを示した下表の（A）～（C）に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

	工種	品質特性	試験方法
イ	路盤工	（ A ）	平板載荷試験
ロ	（ B ）	CBR	現場 CBR 試験
ハ	アスファルト舗装工	粒度	（ C ）

- （A） （B） （C）
- (1) 平坦性 —— 土工 —— マーシャル安定度試験
- (2) 支持力 —— 土工 —— ふるい分け試験
- (3) 支持力 —— コンクリート工 —— マーシャル安定度試験
- (4) 平坦性 —— コンクリート工 —— ふるい分け試験

〔問題 43〕 造園工事の安全管理に関する記述のうち、「労働安全衛生規則」上、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 高さ 3 m の高所から物体を投下するため、投下設備を設け監視人を置いた。
- (2) 高さ 2.0 m の箇所で遊具の組立作業を行う際、安全に昇降するためのはしごを設置した。
- (3) 架設通路からの墜落の危険がある箇所に、高さ 70 cm の手すりを取り付けた。
- (4) 移動はしごについて、幅 35 cm で、損傷や腐食がなく丈夫なものを、滑り止め装置を取り付けて用いた。

〔問題 44〕 移動式クレーンの作業に関する記述のうち、「クレーン等安全規則」上、誤っているものはどれか。

- (1) 移動式クレーンによる吊り上げ作業において、強風により作業の危険が予想されたため、クレーンのジブの位置を固定させて転倒を防止した上で、作業を実施した。
- (2) 作業の性質上やむを得なかったので、墜落防止のための措置を講じた上で、移動式クレーンの吊り具に専用のとう乗設備を設けて労働者を乗せた。
- (3) 吊り上げ荷重0.9tの移動式クレーンの玉掛け業務を、当該業務に関する安全のための特別の教育を受けた者に行わせた。
- (4) 移動式クレーンを用いる作業において、移動式クレーンの運転について一定の合図を定め、合図を行う者を指名して、その者に合図を行わせた。

〔問題 45〕 次の(イ)～(ハ)のうち、工事現場で一般的に行う労働安全衛生管理に関する記述として、**適当なものを全て示したものはどれか。**

- (イ) 作業主任者等を中心として、作業員とともにツールボックス・ミーティングを実施した。
- (ロ) 安全管理計画を立てる際に、安全通路の確保、休憩所の設置等作業環境の整備について十分検討した。
- (ハ) 常時20名の労働者が作業を行う造園工事の事業場で、安全衛生推進者を選任した。

- (1) (イ)
- (2) (イ), (ロ)
- (3) (ロ), (ハ)
- (4) (イ), (ロ), (ハ)

〔問題 46〕 「都市公園法」上、都市公園を占有することが認められないものはどれか。

- (1) 高架の道路
- (2) 災害応急対策に必要な物資の備蓄倉庫
- (3) 診療所
- (4) 工事用の詰所

〔問題 47〕 建設業の許可に関する次の記述の（A），（B）に当てはまる語句の組合せとして、「建設業法」上、正しいものはどれか。

「発注者から直接造園工事を請け負い、下請契約に係る下請代金の額の総額が（A）となる当該工事を施工しようとする元請負人は、（B）の許可を取得していなければならない。」

（A） （B）

- (1) 2,000 万円 —— 特定建設業
- (2) 3,000 万円 —— 指定建設業
- (3) 3,000 万円 —— 特定建設業
- (4) 2,000 万円 —— 指定建設業

〔問題 48〕 建設業の許可に関する記述のうち、「建設業法」上、誤っているものはどれか。

- (1) 二以上の都道府県の区域内に営業所を設けて建設業を営もうとする者は、国土交通大臣の許可を受けなければならない。
- (2) 都道府県知事の許可を受けている建設業者は、当該都道府県以外での工事を行うことができない。
- (3) 建設業の許可を受けようとする者は、営業所ごとに一定の要件を満たした専任の技術者を置かなければならない。
- (4) 請負代金の額が500万円未満となる造園工事のみを請け負うことを営業とする者は、建設業の許可がなくても請け負うことができる。

〔問題 49〕 「労働基準法」に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 使用者は、労働者の社会的身分などを理由として、労働者の労働条件について差別的取扱をしてはならない。
- (2) 使用者は、賃金台帳その他労働関係に関する重要な書類を3年間保存しなければならない。
- (3) 使用者は、労働時間を適正に把握するなど労働時間を適切に管理する責務を有している。
- (4) 使用者は、いかなる場合においても、時間を単位として有給休暇を与えることはできない。

〔問題 50〕 次の(イ)～(ニ)のうち、都市公園において公園施設を新設、増設又は改築する時、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく都市公園移動等円滑化基準に適合させる必要がある施設として、正しいものの個数はどれか。

- (イ) 手洗場
- (ロ) 休憩所
- (ハ) 駐車場
- (ニ) 便所

- (1) 1個
- (2) 2個
- (3) 3個
- (4) 4個